

名古屋向上會 江井榮太郎  
 小倉草止會 大平喜三郎  
 同 吉良勝人  
 元東京工廠従業員組合(東京) 邊年之助  
 同 (小倉) 中村佐定  
 同 (同) 若村為吉  
 同 (同) 石出甚藏

四、會談の内容

1、職長挨拶

四浦 宇 吉

第十七回大會を當小倉で開催する事になつてゐたが、種々な事情で開催不可能になつた爲大會に代るべき中央委員會を開いたのである。困難な事情にある當地で開催し待たことを謝す。

本同盟は十七回大會に在る迄官業労働運動に盡して来た、日本の労働運動が常に融合集積を繰り返してゐるにも不拘終始同一軌道を守り今日に至りたるは各組合の團結と幹部の努力とによるのである。本同盟は最初から運動そのものが團體に及しなかつたのだ。國政の専横、無比なる國家に對し何等疑義はない。

然しなからこの我か同盟の運動方針に疑義を持たぬ様又更に團體を充分認識する爲先刻特別委員長會を開いて綱領の再檢討をしたのである。本日は一ヶ年の運動方針を決定する重要な會であるから慎重無誤されたい。

2、觀迎の挨拶

○

草止會會長

大平喜三郎

本年は九州小倉の地で大會を開催する筈の處これに代る中央